

貸借対照表

平成30年3月31日

(単位:円)

科目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	4,161,748	3,049,721	1,112,027
固定資産			
器具及び備品	60,850	63,850	△ 3,000
電話加入権	158,300	158,300	0
保証金	1,080,000	1,080,000	0
資産合計	5,460,898	4,351,871	1,109,027
負債の部			
流動負債			
預り金	129,896	79,055	50,841
固定負債			
退職給付引当金	652,000	1,305,000	△ 653,000
負債合計	781,896	1,384,055	△ 602,159
正味財産の部			
一般正味財産	4,679,002	2,967,816	1,711,186
正味財産合計	4,679,002	2,967,816	1,711,186
負債および正味財産合計	5,460,898	4,351,871	1,109,027

財務諸表に対する注記

重要な会計方針

- 減価償却方法 …… 什器備品は定額法によって償却している。(全て償却済み)
- 引当金の計上基準 …… 退職給付引当金は期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- 消費税の会計処理 …… 税込方式によっている。
- 重要性がないので、その他の注記は省略する。